
イベント向け早押しクイズサービス「レスポクイズ」に「ビデオ出演機能」を追加 クイズ参加者が会場のスクリーンに登場し、ドキドキ感あふれるイベント体験を演出

株式会社レスポ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森田真基）は、イベント向け早押しクイズサービス「レスポクイズ」に、新機能「ビデオ出演機能」をリリースします。この機能では、イベント主催者が選んだクイズ参加者にビデオ出演をリクエストでき、リクエストされた人がスマートフォンで出演を承諾するとビデオ通話がスタート。その映像がイベント会場の大型スクリーンに映し出されます。これにより、クイズの優勝者や各問題の正解スピード上位者へのインタビュー、あるいはクイズを間違えてしまった人へのインタビューなど、さまざまな活用が可能となります。レスポクイズに参加しているすべての人にビデオ出演のチャンスがあるので、イベントへの没入感・ドキドキ感がいっそう高まります。



レスポクイズ の新機能、ビデオ出演機能
ご紹介動画もご覧ください（ <https://youtu.be/W4P47Osb3rM> ）

レスポクイズのビデオ出演機能が生まれた背景

「レスポクイズ」は、参加者のスマートフォンを解答端末として使用し、テレビ番組のようなクイズイベントを実施できるクラウドサービス。リアルイベントはもちろん、Zoom などを活用したオンラインイベントやハイブリッド形式のイベントでもご利用いただいています。コロナ禍を経て、ハイブリッド形式や、複数の会場を結んで中継するスタイルのイベントは定着してきたと言えるでしょう。

クイズイベントを盛り上げる演出として、優勝者にインタビューを実施することはよくあります。100名規模のリアルイベントであれば、名前を呼んでステージ上に案内することができますが、大規模なイベントやアリーナなど座席指定の会場の場合は、優勝者に挙手してもらい、カメラマンが多くの参加者の中からその人を探し出して映すというやり方をしており、大勢の参加者の中から 1 人を探し出すまでに時間がかかることがありました。

また、オンラインイベントの場合も、優勝者を Zoom 上で見つけ出す必要がありました。これも、参加人数が多いほど探し出すのに時間がかかり、また、クイズ参加名と Zoom 表示名が一致しない場合も

あり、イベントという限られた時間の中で該当者を特定するのが難しいのが実情でした。

多くの人が参加するクイズイベントだからこそ、優勝者の顔が見える演出は会場を盛り上げるのに大変効果的です。そこで、レスポンスクイズ自体にビデオ通話の機能を組み込み、ランキング画面から簡単にクイズ参加者へビデオ出演をリクエストできる機能を開発することにしました。

ランキング画面からビデオ出演をリクエスト。アプリ不要でビデオ出演

レスポンスクイズのビデオ出演機能では、イベント主催者がランキング画面からクイズ参加者を指名してビデオ出演をリクエストします。ランキング画面には、「各問題の正解スピードランキング」「総合得点ランキング」のほか、「不正解者のスピードランキング」も用意されており、これらの画面で、指名したい参加者の名前の横にあるビデオカメラボタンを押すことで出演をリクエストできます。

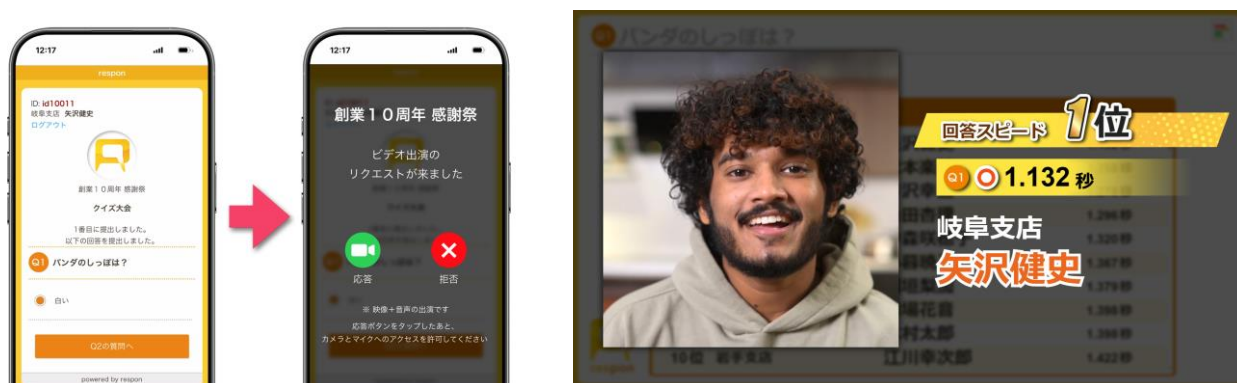
リクエストを受け取った人は、スマートフォンの画面が自動的に応答画面に切り替わり、応答ボタンをタップすると、すぐにビデオ出演がスタートします。音声の有無は主催者側で設定できます。

クイズ参加者は専用アプリをインストールする必要はなく、スマートフォンのブラウザだけで利用可能です。また、スマートフォンに限らず、タブレットやカメラ付き PC からでも参加できます。



回答スピードランキング		
1位	岐阜支店 矢沢健史	1.132秒
2位	大分支店 松本楽斗	1.258秒
3位	青森支店 井沢幸三	1.278秒
4位	本社 角田杏理	1.296秒
5位	京都支店 中森咲穂子	1.320秒
6位	なにわ支社 小暮暁子	1.367秒
7位	銀座ショールーム 稲垣梨加	1.379秒
8位	中央研究所 的場花音	1.398秒
9位	高知支店 木村太郎	1.398秒
10位	岩手支店 江川幸次郎	1.422秒

主催者は、ランキング画面に表示されている人にビデオ出演のリクエストができます
スクロールして特定の人を探すこともできます



ビデオ出演のリクエストが届いた人のスマートフォンの画面（左）
応答ボタンをタップすると、ビデオ出演開始。ランキング画面に自撮り映像が表示される（右）

ビデオ出演を盛り上げるユニークな演出

ビデオ出演の画面には、華やかな演出を施しています。例えば、総合得点ランキング 1 位の人がビデオ出演した際には、頭に王冠が重ねられ、さらにファンファーレや紙吹雪による演出で優勝を称えます。また、解答を間違えた人がビデオ出演した際には、大きな × (バツ) マークが映像に重ねて表示されます。TikTok などの SNS 動画を使い慣れている人であれば、こうした演出に合わせて楽しいリアクショ

ンをしてもらえることが期待できます。

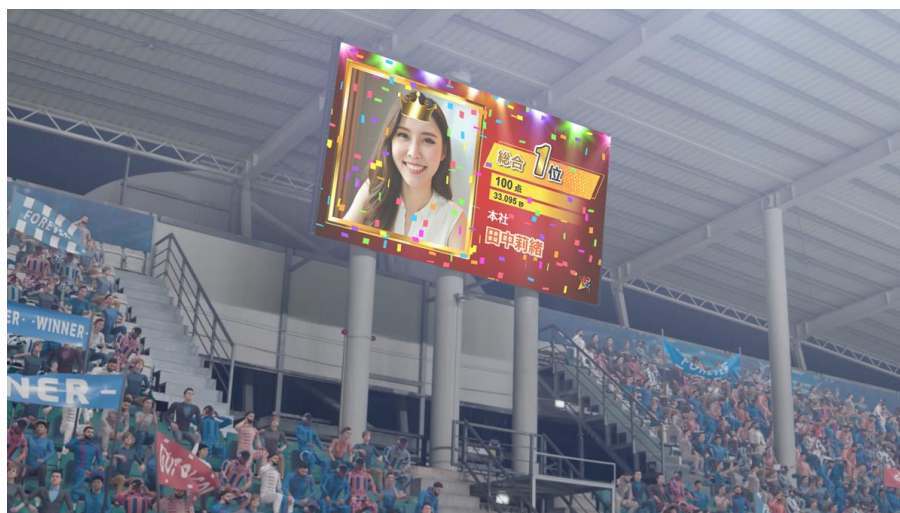


クイズを間違えた人がビデオ出演しているときには × (バツ) マークが付きます

また、ランキング画面に表示されている人であれば、順位に関係なく、どなたへもビデオ出演をリクエストできます。例えば、全社員が参加する社内イベントでご利用の場合には、各事業所長や部門長、あるいは産休・育休中でご自宅から参加されている方などを指名して、クイズの意気込みや感想をはじめ、近況をお話しいただくといったコミュニケーションツールとしてのご活用も可能です。

巨大スクリーンに自分が映るかも?! イベントへのワクワク・ドキドキ感がアップ

クイズ参加者にとっては、全員がビデオ出演できるチャンスがあります。「もしかしたら、自分にも出演リクエストがくるかも?!」という緊張感が、イベントに参加するワクワク・ドキドキ感をいっそう高めてくれます。もし、巨大なスクリーンに自分の姿が映し出されたら、そのイベントは素晴らしい思い出となっていつまでも参加者の記憶に残るでしょう。



巨大スクリーンに自分が映るかも?!

ビデオ出演機能は、レスポンス社が提供するイベント向けクイズサービスの追加機能として、2025 年 7 月からご利用いただける予定です。

レスポンス社では、このようなイベント向けサービスのほかに、教育機関向けのサービスも展開しています。「リアルタイムなコミュニケーションを通じて、驚きと感動を提供する」をミッションに、これからも、たくさんの人が集まり、共有する時間をいっそう充実したものにするための楽しいサービスを開発していきます。どうぞご期待ください。

レスポンのクイズサービスに関する過去のニュースリリース

レスポンのリアルタイムクイズ サービスの同時参加人数を 2 万人まで拡大。

<https://kyodonewsprwire.jp/release/202212261691>

レスポンのリアルタイムクイズ サービスが「チームバトル」機能でさらに充実。

<https://kyodonewsprwire.jp/release/202111183627>

レスポンのリアルタイムクイズに「予想クイズ」機能が追加

<https://kyodonewsprwire.jp/release/202103262896>

その他、レスポンの過去のニュースリリース

「教育機関向け respon」の 無料セミナーを 6 月 30 日に開催。

<https://kyodonewsprwire.jp/release/202505229329>

AI を活用した授業支援ツール「respon LIVE-AI」を開発。

<https://kyodonewsprwire.jp/release/202412161774>

「教育機関向け respon」に チャット機能「ルーム」が追加。

<https://kyodonewsprwire.jp/release/202207264352>

「教育機関向け respon」に「当たりくじ付き出席カード」機能が登場

<https://kyodonewsprwire.jp/release/202007212276>

もっとリアルタイムに！



respon イメージキャラクター
小泉日向 先生 © 2016
電柱棒・respon, Inc.

- ✔ 報道機関等からのお問合せ先
株式会社レスポ 広報担当
電話： 03-6860-4623
メール： pr@respon.jp
- ✔ respon ホームページ（企業・一般向け）
<https://respon.jp/biz>
- ✔ respon ホームページ（教育機関向け）
<https://respon.jp>